

本研修は令和3年度および4年度に実施した収録型WEB研修と同内容です。ご確認の上、お申込みください。

(2023.3.24)

人材育成基盤強化研修

令和5年度「部下・後輩を育てるコーチング」 -質問・傾聴・承認スキルで、援助・支援力を高めよう-

収録型
WEB研修

【本研修の主旨】

人材育成の基本的スキルに、上司が業務に必要な知識や情報等を教える「ティーチング」と相手への問いかけを通じて、自発的な成長を促す「コーチング」があります。今回は主に後者のコーチングについて、講義とワークを通じて学びます。

多様な背景を持つ新しい職員が現場へ入っていきませんが、今後リーダー層のスタッフになる方が事前にそのスキルを学び、人材育成の準備をしていくことは有益と考えます。本研修を通じて、一緒に成長し合える職場を作っていきましょう。

- 1 配信期日 令和5年6月1日(木)10時～7月20日(木)17時まで(WEBによる収録動画配信)
※上記の期間内であれば、複数回・途中からでも視聴することができます。
- 2 対 象 東京都民を対象とする福祉施設・事業所の職員(今後リーダーとなる予定の者等)
- 3 受講料 5,000円(非課税) / 名
- 4 研修コード CC07

5 内 容

- 1 人材育成の考え方
講義：ティーチングとコーチングの使い分け
 - 2 コーチング(①質問のスキル)
 - ・講義：コーチングが人材育成に必要な理由
 - ・講義：コーチングの3大スキル<質問・傾聴・承認>
 - ・個人ワーク「質問の言い換え」+解説
 - 3 コーチング(②傾聴のスキル)
 - ・個人ワーク「聴く力チェックリスト」+解説
 - 4 コーチング(③承認のスキル)
 - ・個人ワーク「リフレーミング」
 - ・まとめ
- 計 155分(ワーク含む)

【講師プロフィール】

大谷 佳子 氏 (NHK 学園 社会福祉士養成課程 講師)

Eastern Illinois University, Honors Program 心理学科卒業、Columbia University, Teachers College 教育心理学修士課程修了。医療、福祉、教育の現場の援助職を対象に、コミュニケーション研修及びコーチング研修、スーパービジョン研修などを担当。主な著書に、『対人援助の現場で使える 質問する技術便利帖』、『対人援助の現場で使える 承認する、勇気づける技術便利帖』(翔泳社)、『イラストと図解でよくわかる 対人援助のスキル図鑑』(中央法規出版)。

【講師からメッセージ】

コーチングは、ティーチングとともに人材育成に欠かせないスキルです。また、日常的にコーチングのスキルを活用することで、部下・後輩のやる気を引き出して、職場のコミュニケーションを活性化させることも可能になります。

コーチングについて初めて学ぶ方だけでなく、「何となく知っているけど活用できていない」という方も、講義と個人ワークから自職場でコーチングを実践するコツを見つけていただけたら嬉しいです。

6 申込締切 令和5年5月11日(木)〔申込み 及び 受講料の振込期限〕

7 その他

- ①「パスワード」は5月23日(火)以降、「けんとかん」にご登録の事業所アドレス宛に「メール」でお送りします(5月26日(金)までに届かない場合は、お手数ですがお問い合わせください)。
- ②「資料」につきましては、パスワードでログイン後、サイトよりファイル(PDF等)をダウンロードしてご利用ください。
- ③研修動画には「字幕」はありません。なお、聴覚障害をお持ちの方で「研修動画の文字起こし文章」を希望される場合にはご提供させていただきます。受講申込時にお申し出ください。

8 主催 社会福祉法人東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センター研修室

♪受講者の声♪



「明日からやってみよう」と実践したいものばかりでした。
私に取り組んでいた事はティーチングばかりで、コーチングが出来ていなかったと気づき、とても勉強になりました。

仕事においても、日々の生活においても、内容は同じようでも言葉を言い換えるだけで相手にとって聴きやすくなることもあると学びました。



【お問合せ先】

社会福祉法人東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センター研修室(西山・平尾)
〒112-0006 東京都文京区小日向4-1-6 東京都社会福祉保健医療研修センター1階
TEL: 03-5800-3335 研修受付システム「けんとかん」 <https://www.kentokun.jp/>